



作成日 2020/09/30

## 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	U-レジストCC素地調整材 硬化剤
製品コード	CE-F01-1179
供給者の会社名称	宇部興産建材株式会社
住所	東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館
電話番号	03-5419-6206
FAX番号	03-5419-6265

2. 危険有害性の要約  
化学品のGHS分類

健康有害性	急性毒性(経口) 区分4 急性毒性(吸入:粉じん、ミスト) 区分4 皮膚腐食性/刺激性 区分1C 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分1 皮膚感作性 区分1 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分2(呼吸器系) 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2(肺) 上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しない(分類対象外)か分類できない。
-------	--

## GHSラベル要素

## 絵表示



注意喚起語	危険
危険有害性情報	H302+H332 飲み込んだ場合や吸入した場合は有害 H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ H371 呼吸器系の障害のおそれ H373 長期にわたる、又は反復ばく露による肺の障害のおそれ
注意書き 予防策	粉塵/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260) 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)
対応	皮膚又は髪に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。(P303+P361+P353) 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338) ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること。(P308+P311)
廃棄	内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

## 3. 組成及び成分情報

## 化学物質・混合物の区別

## 混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
変成脂肪族ポリアミン	30～35%	不明			
水	45～55%	H <sub>2</sub> O			7732-18-5
結晶質シリカ	10～20%	SiO <sub>2</sub>	(1)-548	公表	7631-86-9
メタキシリレンジアミン	1～5%	C <sub>8</sub> H <sub>12</sub> N <sub>2</sub>	(3)- 308,(3)- 2888	公表	1477-55-0

## 4. 応急措置

## 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

## 皮膚に付着した場合

医師の手当、診断を受けること。

多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

## 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

## 飲み込んだ場合

医師の診断、手当てを受けること。

口をすすぐこと。

医師の診断、手当てを受けること。

## 5. 火災時の措置

## 適切な消火剤

粉末消火剤、耐アルコール性泡消火剤、二酸化炭素、砂、噴霧水

## 使ってはならない消火剤

情報なし

## 火災時の特有の危険有害性

火災によって刺激性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。

## 特有の消火方法

消火作業は風上から行うこと。

## 6. 漏出時の措置

## 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業者は適切な保護具(『8. ばく露防止及び保護措置』の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

## 環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。

## 封じ込め及び浄化の方法及び機材

乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

大量の場合、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。

## 二次災害の防止策

すべての発火源を速やかに取除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

## 技術的対策

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

## 保管

## 安全取扱注意事項

換気の良い場所で取り扱うこと。

## 安全な保管条件

容器を密閉して保管すること。

高温、多湿、直射日光を避け、熱・発火源から離れた場所で保管する。

## 安全な容器包装材

最初の容器内でのみ保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
シリカ	3mg/m <sup>3</sup>	(第3種粉塵)吸入性粉塵: 2mg/m <sup>3</sup> 、総粉塵:	TWA: 3mg/m <sup>3</sup> (respirable)、10mg/m <sup>3</sup>
メタ-キシリレンジアミン	未設定	未設定	STEL C 0.1mg/m <sup>3</sup> (Skin)

設備対策

屋内作業場での使用の場合には発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。取り除く場所の近くに安全シャワー、手洗い洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

呼吸用保護具  
手の保護具  
  
眼、顔面の保護具  
  
皮膚及び身体の保護具

呼吸器保護具を着用すること。  
不浸透性保護手袋を着用する。  
ゴム手袋等を着用する。  
顔面用の保護具を着用すること。  
ゴーグル型または全面保護眼鏡  
ゴム長靴、ゴム前掛け等

9. 物理的及び化学的性質

物理状態  
形状  
色  
臭い  
融点／凝固点  
沸点又は初留点及び沸点  
範囲  
可燃性  
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界  
引火点  
自然発火点  
分解温度  
pH  
動粘性率  
溶解度  
n-オクタノール／水分配  
係数  
蒸気圧  
密度及び／又は相対密度  
相対ガス密度  
粒子特性

液体  
液体  
淡黄色  
特異臭  
データなし  
データなし  
  
データなし  
データなし  
  
引火せず  
データなし  
データなし  
データなし  
データなし  
水に可溶  
データなし  
  
データなし  
1.17  
データなし  
データなし

10. 安定性及び反応性

反応性  
化学的安定性  
危険有害反応可能性  
避けるべき条件  
混触危険物質  
危険有害な分解生成物

情報なし  
通常の条件下で安定。  
利用可能な情報はない。  
凍結。  
酸化性物質。  
燃焼すると条件によって有害ガスが生成することがある。

11. 有害性情報

急性毒性  
  
経口  
経皮  
吸入

区分4[成分情報から]  
分類できない  
(気体)区分に該当しない  
(蒸気)分類できない  
(粉塵、ミスト)区分4[成分情報から]  
区分1C[成の情報から]

皮膚腐食性／刺激性

眼に対する重篤な損傷性 ／眼刺激性 呼吸器感作性 皮膚感作性 生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 誤えん有害性 シリカとして 急性毒性(経口) 急性毒性(経皮) 皮膚腐食性／刺激性 眼に対する重篤な損傷性 ／眼刺激性 生殖細胞変異原性  発がん性	区分1〔成分情報から〕  分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 区分2(呼吸器系)〔成分情報から〕  区分2(肺)〔成分情報から〕  分類できない  ラット LD50: >5000mg/kg ラット LD50: >5000mg/kg 通常の状態では刺激性はない。 刺激性はない。  エームス試験:陰性 ラット染色体異常試験:陰性 IARC グループ3(ヒトに対する発がん性については分類できない)
メターキシリレンジアミンとして 急性毒性(経口) 急性毒性(経皮) 急性毒性(吸入:粉じん、ミスト) 皮膚腐食性／刺激性  呼吸器感作性 皮膚感作性 生殖細胞変異原性 生殖毒性  特定標的臓器毒性(単回ばく露)	ラットLD50=693mg/kg ウサギLD50値=2000mg/kg ラットLC50=0.8mg/L/4h  モルモットで腐食性の報告がある。 ラットの皮膚への適用で3分後に皮下出血、5分後には壊死が認められ、60分後に6匹全例に皮膚の紅斑、浮腫、出血、壊死が認められたとの記述がある。 マウスへの皮膚適用により60分以内に出血、壊死が認められている。 モルモット:皮膚感作性あり モルモット:皮膚感作性あり 体細胞in vivo小核試験:陰性 ラットを用いた経口投与生殖毒性試験において親動物に一般毒性が認められる用量でも生殖毒性は認められなかった。 ラット吸入暴露試験において呼吸器への影響認められている。
12. 環境影響情報 水生環境有害性 短期(急性) 水生環境有害性 長期(慢性) 生態毒性 残留性・分解性 生体蓄積性 土壌中の移動性 オゾン層への有害性	分類できない  分類できない  データなし データなし データなし データなし データなし 分類できない
13. 廃棄上の注意 残余廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

汚染容器及び包装 廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。  
下水、河川等へ流入することがないように厳重に注意する。  
残余廃棄物と同様に産業廃棄物として処理する。

## 14. 輸送上の注意

## 国際規制

海上規制情報 IMOの規定に従う。  
UN No. 2735  
Proper Shipping Class AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. 8  
Packing Group III  
Marine Pollutant Not applicable  
Liquid Substance Not applicable  
Transported in Bulk  
According to MARPOL 73/78, Annex II, the IBC Code

## 国内規制

航空規制情報 ICAO/IATAの規定に従う。  
UN No. 2735  
Proper Shipping Class AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S. 8  
Packing Group III  
陸上規制 該当しない  
海上規制情報 船舶安全法の規定に従う。  
国連番号 2735  
品名 アミン類(液体)(腐食性のもの)(他に品名が明示されているものを除く。)  
国連分類 8  
容器等級 III  
海洋汚染物質 非該当  
MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質 非該当  
航空規制情報 航空法の規定に従う。  
国連番号 2735  
品名 アミン類(液体)(腐食性のもの)(他に品名が明示されているものを除く。)  
国連分類 8  
等級 III

## 特別の安全対策

転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。  
包装容器を破損させないように注意し、直射日光や雨水に当たらない様に被覆シートをかけて輸送する。  
その他、『7. 取扱い及び保管上の注意』の項の記載による。

## 緊急時応急措置指針番

153

## 15. 適用法令

## 労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)  
名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)  
・メターキシリレンジアミン(法令指定番号:555)

## 毒物及び劇物取締法

非該当

## 化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)

非該当

## 海洋汚染防止法

有害でない物質(施行令別表第1の2)

## 外国為替及び外国貿易法

輸出貿易管理令別表第1の16の項

## 船舶安全法

腐食性物質(危規則第3条危険物告示別表第1)

航空法  
港則法

腐食性物質(施行規則第194条危険物告示別表第1)  
その他の危険物・腐食性物質(法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表)

特定有害廃棄物輸出入  
規制法(バーゼル法)  
じん肺法

特定有害廃棄物(法第2条第1項第1号イ、平成30年6月18日省令第12号)  
法第2条、施行規則第2条別表粉じん作業

#### 16. その他の情報

参考文献  
記載内容の取扱い

情報なし  
記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常の手配を対象としたものですので、特別な手配をする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。